

◆ 自衛隊災害派遣

陸上自衛隊は、国内における地震・風水害・火山噴火・雪害などの自然災害や火災・海難・航空機事故などの際の救助、山などでの遭難者救出などの「災害派遣」に携わり、国民の生命や財産の保護に寄与しています。

災害発生から派遣までの流れ



自衛隊は、天災地変その他災害に対して人命または財産の保護のため必要があると認められる場合は、都道府県知事等の要請（ただし、特に緊急を要する場合は、要請を待たずに）に基づき、防衛大臣またはその指定する者の命令により派遣され、捜索・救助、水防、医療、防疫、給水、人員や物資の輸送など、様々な災害派遣活動を行います。また、自然災害の他、航空機や船舶の事故等の救援、医療施設に恵まれない離島などでは救急患者の輸送などにも当たっています。

陸上自衛隊とは

ご挨拶	→
陸上自衛隊の新体制	→
役割	→
歴史	→
教育訓練の概要	→
災害派遣の仕組み	→
国際平和協力活動等の仕組み	→
国民保護等派遣の仕組み	→
PKO30周年	→

◆ 国土交通省緊急災害対策派遣隊

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)について

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)を設置する。

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)は、本省、国土技術政策総合研究所、国土地理院、地方支分部局、気象庁に設置する。

◆ 具体的な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援

①被災状況の迅速な把握

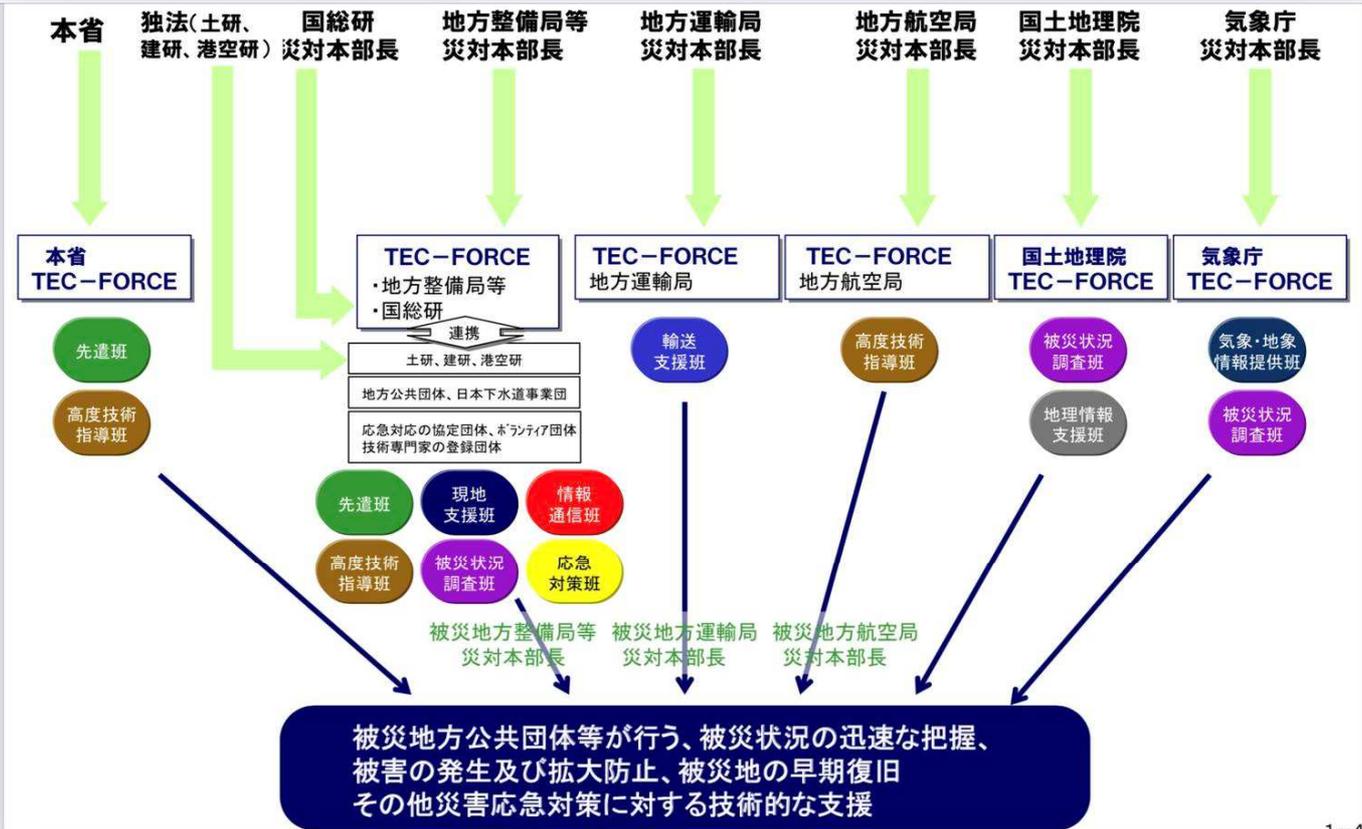
- ・ 河川、道路、港湾、空港、都市、住宅、砂防、海岸等に関する被害状況の把握の支援

②被害の発生及び拡大の防止

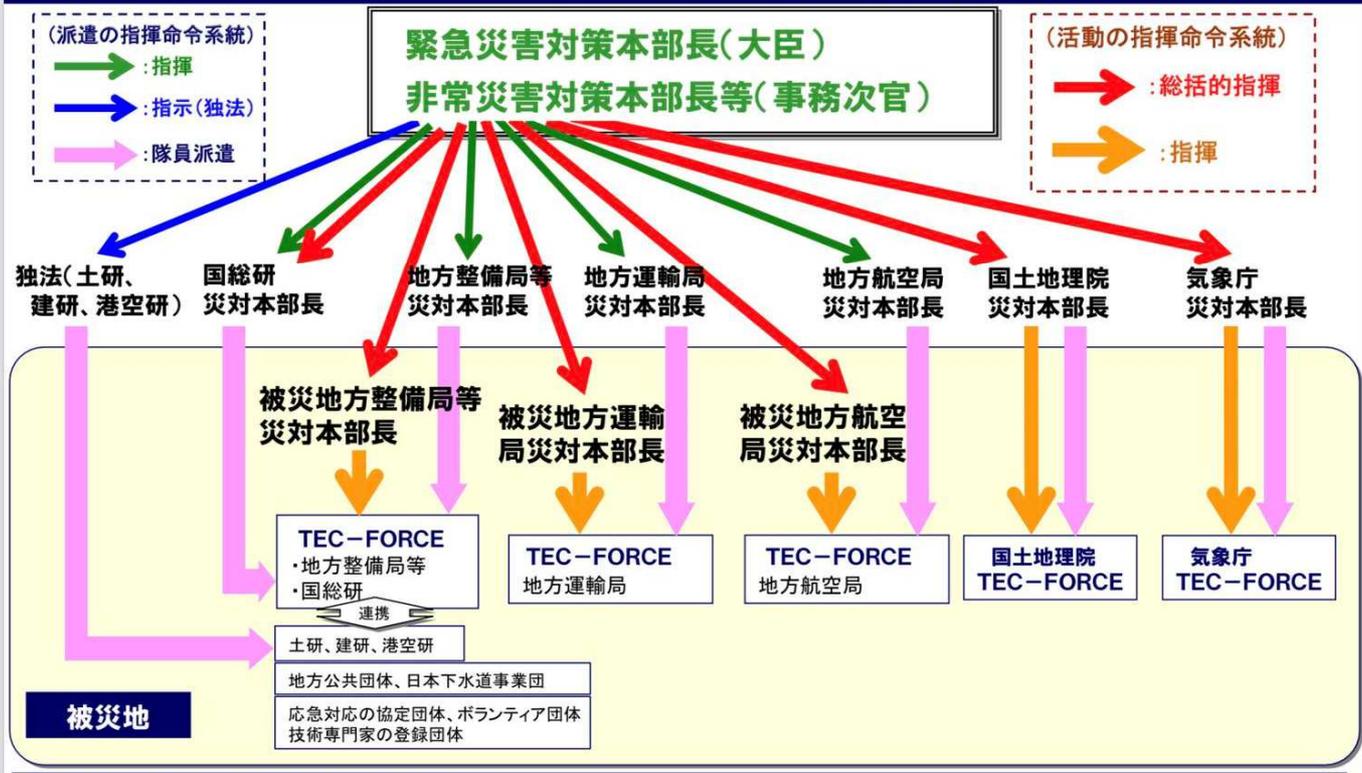
- ・ 河川・海岸・港湾施設からの氾濫・浸水や土砂災害等を防止する応急対策の支援
- ・ 建築物の応急危険度判定、被災宅地危険度判定等の支援

③被災地の早期復旧

- ・ 河川、道路、港湾、空港、都市、砂防、海岸等の早期復旧のための技術的助言
- ・ 緊急物資輸送調整の支援



TEC-FORCEの派遣及び指揮命令系統



- 本省災害対策本部長は、総括的指揮を行う。
- 被災地での地方支分部局の隊員は、被災地方支分部局の災害対策本部長が行う指揮の下で行動
- 被災地での国土地理院、気象庁の隊員は、国土地理院災害対策本部長、気象庁災害対策本部長が行う指揮の下で行動

👉 これらの方々は現場で動きます。災害対策本部は現場に置くべきです
 市民に対する対応は？ ⇒ 安否確認、死体受け渡し、診療・治療、証明関係、避難所・仮設入居運営関係、
 商工業支援、生活・仕事支援、ごみ処理、その他復興支援、ボランティア受け入れ等、**多岐にわたります。**

◆ 接種者の方が感染している！

ワクチン接種歴別の新規陽性者数 (8/15-8/21)

厚生労働省アドバイザーボード

	未接種			2回目接種済み (3回目接種済みを除く)			3回目接種済み			接種歴不明
	新規陽性者数 (8/15-8/21の合計)	未接種者数 (8/21時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (8/15-8/21の合計)	2回目接種者数 (3回目接種者数を除く) (8/21時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (8/15-8/21の合計)	3回目接種者数 (8/21時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (8/15-8/21の合計)
0-11歳	123,713	10,597,243	1167.4							
12-19歳	23,543	2,204,790	▲ 1067.8	37,279	3,333,876	● 1118.2	25,655	3,390,239	756.7	36,118
20-29歳	31,544	2,400,073	▲ 1314.3	57,281	3,978,579	● 1439.7	74,316	6,343,903	1171.5	54,786
30-39歳	26,916	2,830,393	951.0	47,369	3,844,844	● 1232.0	76,099	7,619,771	▲ 998.7	52,163
40-49歳	21,253	3,177,059	669.0	41,110	3,852,345	● 1067.1	97,554	11,326,361	▲ 861.3	52,018
50-59歳	12,800	1,201,778	● 1065.1	21,154	2,334,152	▲ 906.3	93,244	13,228,518	704.9	39,435
60-64歳	3,421	607,723	562.9	4,268	540,738	● 789.3	36,380	6,249,453	▲ 582.1	13,542
65-69歳	2,259	1,056,802	213.8	2,246	331,779	● 677.0	29,984	6,695,865	▲ 447.8	9,844
70-79歳	3,494	857,349	▲ 407.5	3,029	538,697	● 562.3	49,833	14,798,422	336.7	16,535
80-89歳	2,403	23,528	● 10213.4	2,170	369,796	▲ 586.8	29,413	8,634,215	340.7	11,325
90歳以上	1,072	-	-	892	125,177	● 712.6	12,123	2,276,996	▲ 532.4	5,186

↑ ワクチン接種者の方が未接種者より陽性になっている事がわかります。

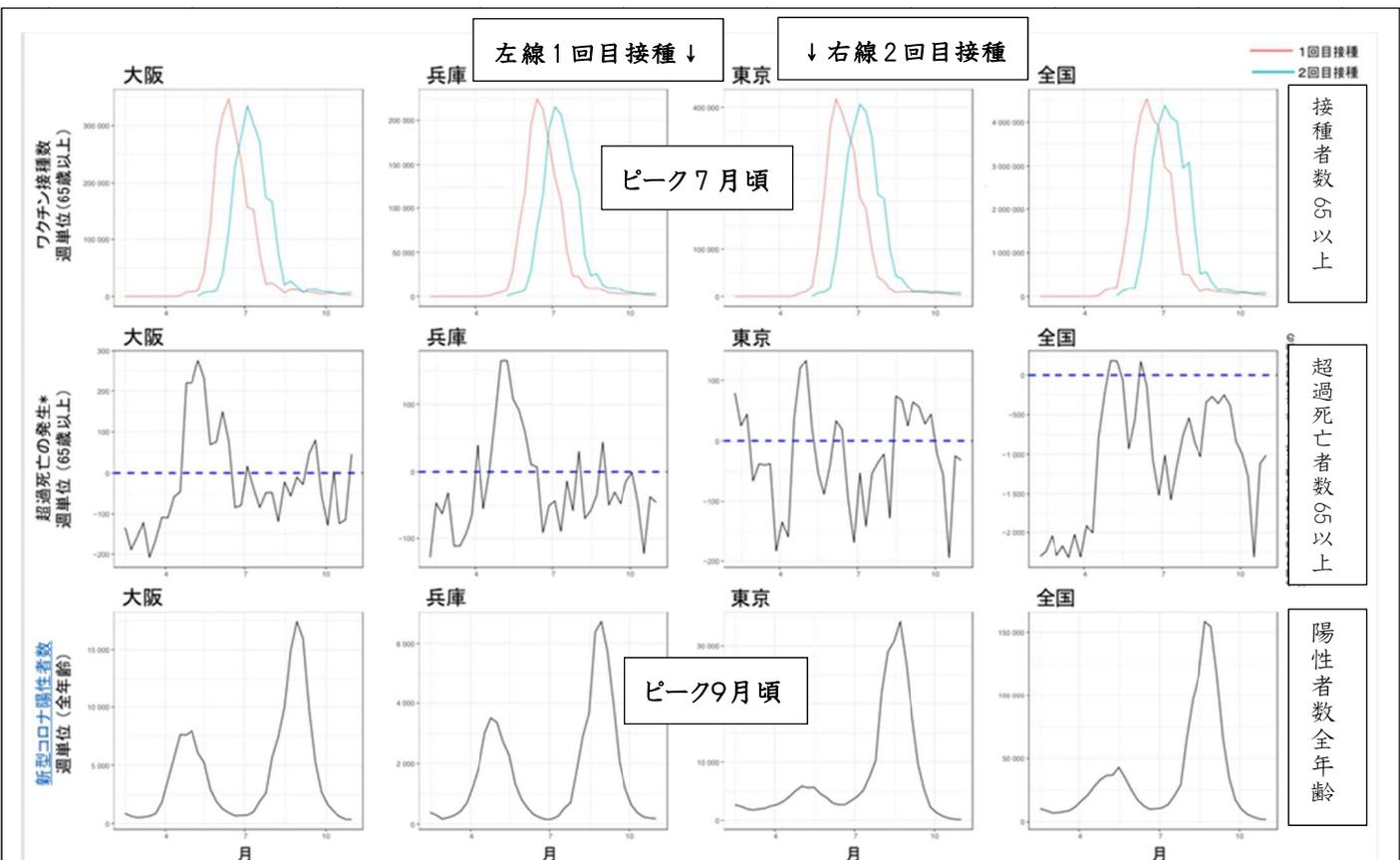
表右端接種歴不明は接種者のうち、接種日付不明だが接種はしている。

最初この数を未接種者数に入れて、未接種陽性者数を水増ししていた事がばれています。

本来はこの数は左側の接種者の数に入るはずですが抜いてあります。



↑ 表 QR



↑ 上段のワクチン接種者数と、下段のコロナ感染者数はピークの山がリンクしている。

接種者数増加(7月前後)した後に、感染者数急増(9月前後)している事がわかります。

(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)鈴木参考人提出資料



← 上記
グラフ
PDF

◆ ワクチンの重症化予防効果は無い！

○大阪府のPCR陽性者の接種歴別死亡者数より

大阪府第7波 (2022/06/25以降・右の円グラフより転載)

- ・新規陽性者数 767,240人 内⇒ 死亡者数 579人
- 1回接種→8人、2回接種→65人、3回接種→227人
- 4回接種→40人 ⇒340人(58.72%)
- 接種日不明者→172人
- 接種者合計⇒512人(88.43%)
- 未接種者⇒67人(11.57%)



↑資料 46P

○コロナワクチン接種後被害 5,833件受理されている

- ・健康被害救済制度認定→1,397件(内死亡者20件)
- 否認158人、保留21人⇒合計1,576件(88.64%が認定)
- こんなに被害が認定されて国からお金が出ているのです！
- 審査が進み受理5,833件が88.64%の比率で認定されたら⇒5,170件が認定される事になる
- ・接種後死亡報告事例→1,966件

○日本は感染者数者数世界第1位

- ・7月中旬～9月下旬、10週連続で感染者数世界1位
- ・10月31日～1月8日、10週連続で感染者数世界1位



ファイザー社が裁判で提出したワクチン有害事象1291件リスト。
これが隠している事実です。



コロナワクチンの危険性に関する医学・科学論文の数が「1,000件」を突破

第80回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議

第七波 (2022/6/25以降)

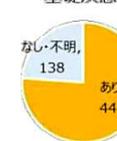
新規陽性者数	767,240
(再掲)40代以上(割合)	332,894(43.4%)
(再掲)60代以上(割合)	115,758(15.1%)
死亡者数	579

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.17%(577/332,894)
60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.48%(550/115,758)
全陽性者数に占める死亡例の割合：0.08%(579/767,240)



基礎疾患



ワクチン接種歴

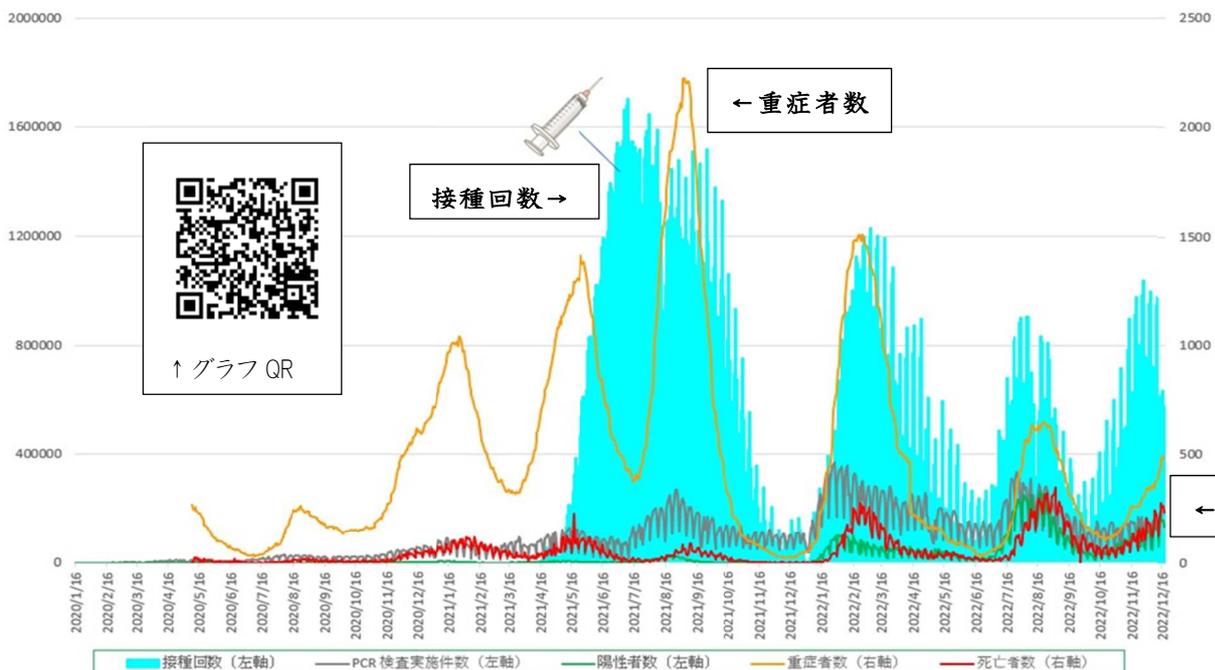


※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動
※ワクチン接種状況は保健所による聞き取りPHER-SYSデータに基づく(8月21日判明時点)

76

○接種回数と重症者数・死亡者数は完全に連動

PCR検査件数、陽性者数、重症者数、死亡者数、接種数

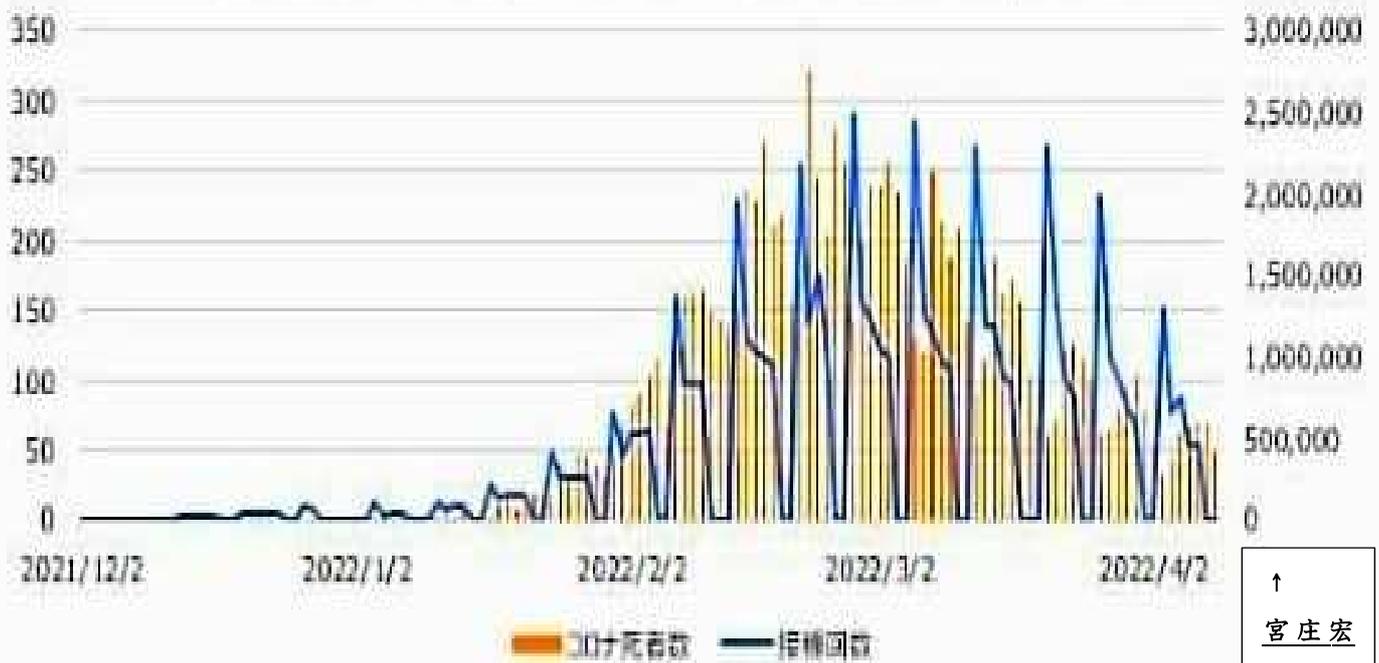


宮庄宏明
さん作成
グラフ
(コロナ真相
相談とき紙
芝居)

←死亡者

◆ ワクチンとの因果関係不明は最早通用しない！

日本の3回目接種回数とコロナ死者数（実際はワクチン死者数）

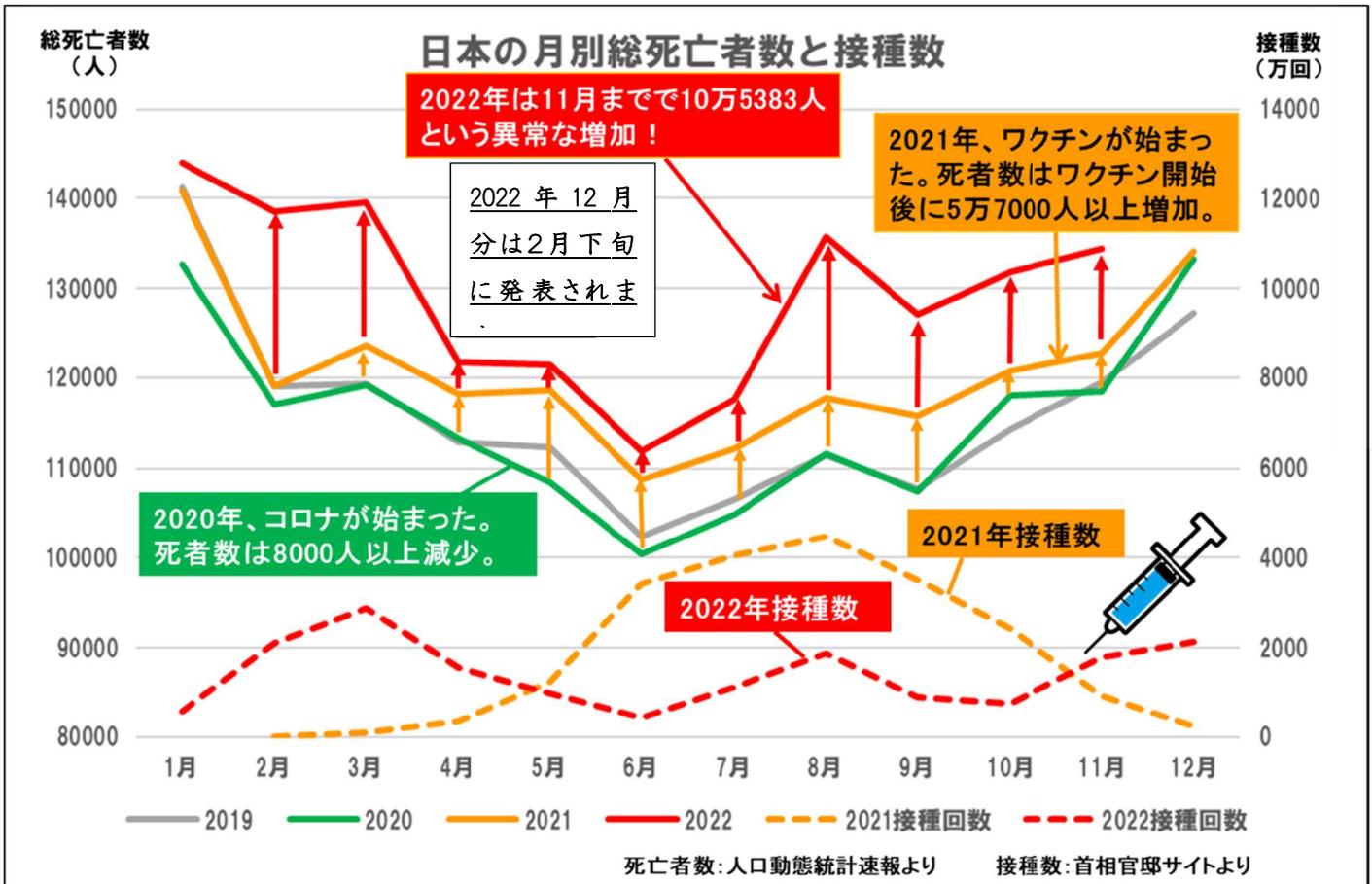


↑
宮庄宏
明さん
作成グ
ラフ
↓

○ 日本の死亡者数と接種数も連動

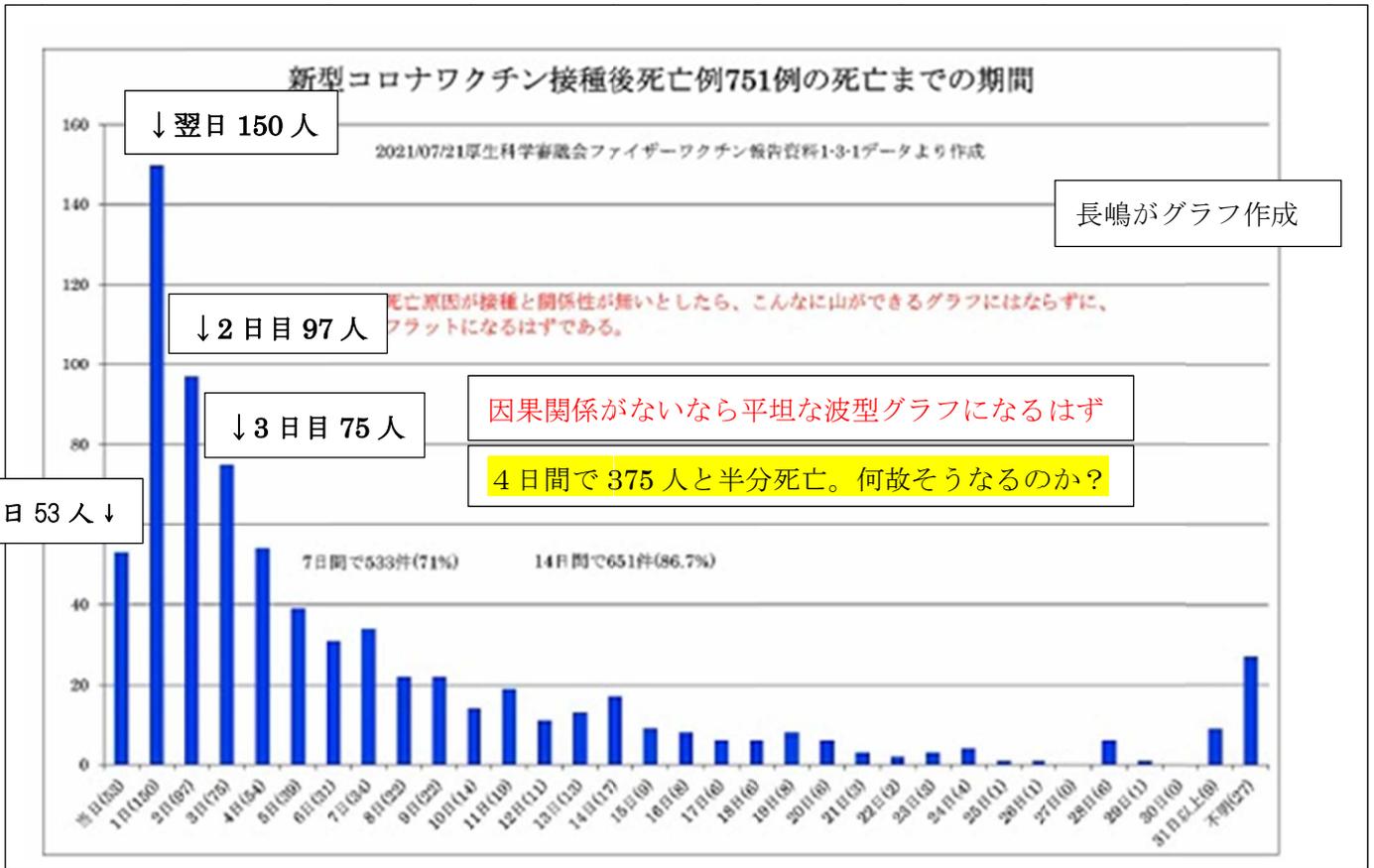
2021年死亡者 1,452,289人 → 前年比 67,745人増

2022年死亡者 1,423,646人 → 11月までに前年比 105,383人増



死亡者数: 人口動態統計速報より 接種数: 首相官邸サイトより

◆ 因果関係不明は最早通用しない！



◆ ロット番号別死亡者数

FK0108-7人

(2023.1.23 2022.11.11 厚生科学審議会資料データより)

EX3617-81人	ER7499-19人	FK0595-10人
FA5765-62人	FJ5929-19人	FC9880-9人
FC3661-57人	FA5715-18人	FC9909-9人
EY2173-54人	FD0889-18人	FF3620-9人
EY5420-54人	FC5295-17人	FF9942-9人
EW4811-48人	FM3289-16人	FG0978-9人
FA2453-48人	FD1945-15人	FR4768-9人
EY0779-44人	ET3674-14人	FP9654-9人
FA4597-43人	FL7646-14人	FA7812-8人
EY4834-38人	EY0572-13人	FF3622-8人
FA7338-38人	EY0583-13人	FK8562-8人
EY3860-36人	FL1839-13人	GJ1842-8人
EW0201-36人	ET9096-12人	3006279-8人
EY5423-29人	EW0203-12人	3005786-8人
FC5947-25人	FF0843-12人	FP2163-7人
EW0207-24人	FC8736-11人	ER2659-7人
EY5422-23人	FE8206-11人	FE8162-7人
EY0537-23人	FK6302-11人	FF9944-7人
FA5829-20人	FP9647-11人	FN2723-7人
ER9480-19人	FF4204-10人	FN9605-7人

◆ 新型コロナウイルスワクチン接種後死亡報告事例

⇒ **1,966人** (2023.01.20 審議会データ)

◆ 人口動態統計速報(2022年11月まで)

2016年死亡者 1,312,019人 → 前年比 17,188人増
 2017年死亡者 1,352,198人 → 前年比 33,186人増
 2018年死亡者 1,374,765人 → 前年比 22,567人増
 2019年死亡者 1,393,917人 → 前年比 19,152人増
 2020年死亡者 1,384,544人 → 前年比 9,373人減
 2021年死亡者 1,452,289人 → 前年比 67,745人増
2022年死亡者 1,423,646人 (11月までに 105,383人増)

◆ 日本は感染者数世界1位

- ・7月中旬～9月下旬 10週連続一位
- ・10月31日～1月8日 10週連続世界一位

◆ 予防接種健康被害救済制度の申請

⇒ 受理件数 5,941件 ⇒ 審査件数 1,645件
 ⇒ 認定件数 1,459件(内死亡者 20件)

⇒ **88.69%**が認定(1月23日現在)

2023.01.23

⇒ 否認 166件・保留 20件

審議会データ

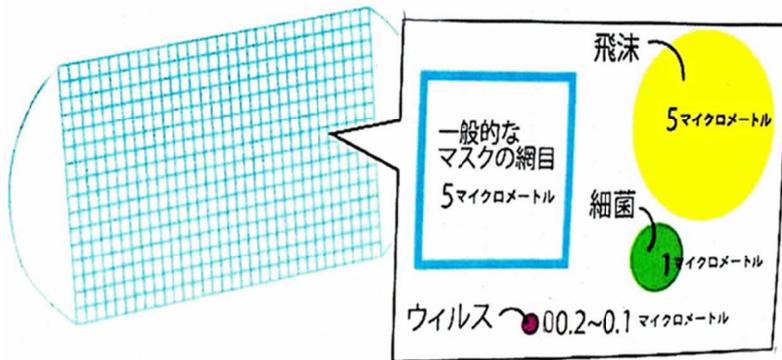
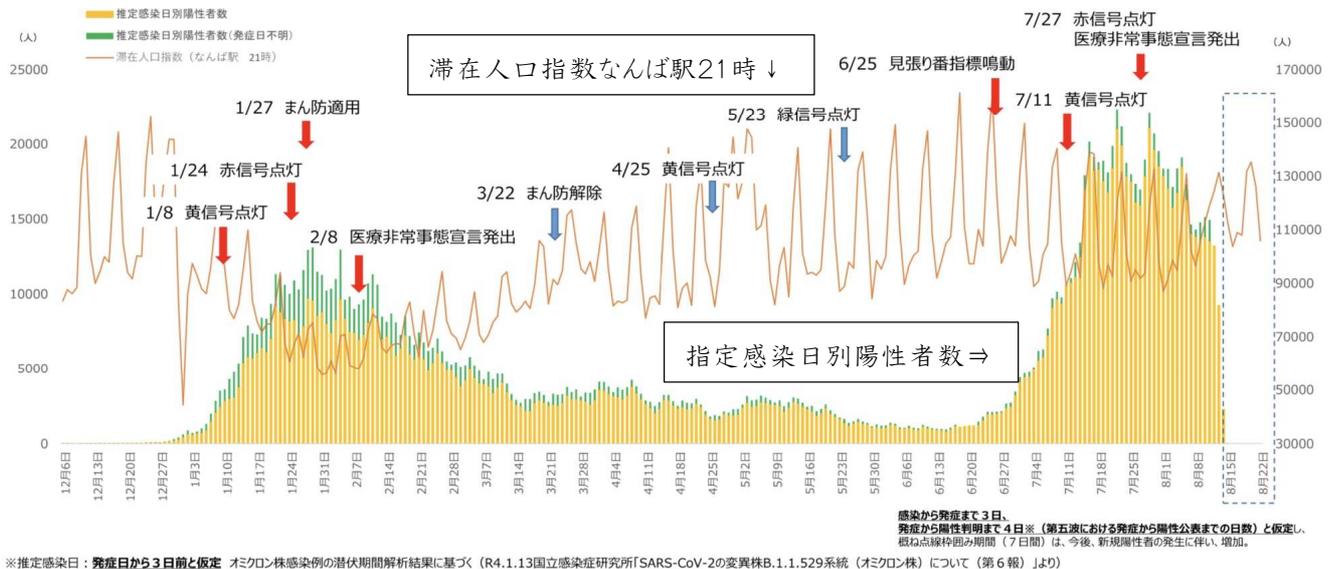
※ 受理 5,941件が **88.69%**の比率で認定されたら

⇒ **5,269件**が認定される事になる

※ 昭和 52年に現在の制度が導入されてから、全ての予防接種健康被害で認定された件数は **3,522件**。

推定感染日別陽性者数と人流(夜間)(8月18日時点)

◆ 人流は高止まりした状態が継続。



◆ 個人防護具(PPE)

キャップ、ゴーグル、マスク、ガウン、手袋、シューズカバー

・N95(呼吸器防護具の規格基準を満たしたマスク)⇒N→耐油性なし。95→塩化ナトリウム空力学的質量径0.3 μ mの捕集効率試験で95%以上捕集。

ユーザーシールチェックが必要。

子どもの「**マスクの害**」についてドイツで世界で初めてとなる大規模な調査研究が発表されました。それによると**7割**の子どもが**身体と精神に影響**を受けています。

ドイツのヴィッテン・ヘアデッケ大学の科学者たちが、「子どもたちのマスクの着用生活が始まってからの心身の変化」について、親からの報告による統計を発表しました。0歳から18歳までの25,930人の子どもと若者たちのデータです。

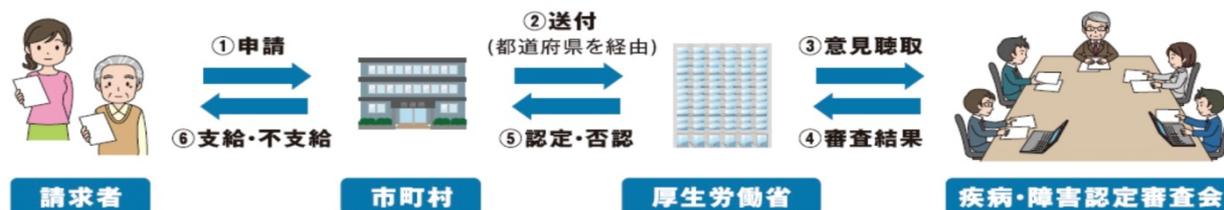
頭痛	53.3%	脱力感	14.7%
集中力の低下	49.5%	腹痛	13.5%
不快感	42.1%	過呼吸	12.2%
学習障害	38.0%	病気のような気持ちとなる	9.7%
眠気/倦怠感	36.5%	胸の圧迫感	8.0%
息切れ感	29.7%	目がちらつく	7.8%
めまい	26.4%	頻脈	5.6%
失神	20.7%	意識の短期的な障害	2.2%
動きたくない、遊びたくない	17.9%	嘔吐	1.9%
吐き気	16.6%		

宮庄宏明さん
作成



◆ 予防接種健康被害救済制度

申請から認定・支給までの流れ



(※) 救済給付の決定に不服がある時は、都道府県知事に対し、審査請求をすることができます。

🔵 [ページの先頭へ戻る](#)

申請方法

健康被害救済給付の請求は、健康被害を受けたご本人やそのご家族の方が、予防接種を受けたときに住民票を登録していた市町村に行います。請求には、予防接種を受ける前後のカルテなど、必要となる書類があります。必要な書類は種類や状況によって変わりますので、市町村にご相談ください。

必要な書類

必要な書類は状況によって異なります。

	医療費 医療手当	障害児養育年金	障害年金	死亡一時金 遺族年金 遺族一時金	葬祭料
請求書*	●※2	●	●	●	●
受診証明書*	●※3				
領収書等	●※4				
診断書*		●※6	●※6		
死亡診断書等				●※10	●※10
埋葬許可証等					●※11
接種済証又は 母子健康手帳	●※1	●※1	●※1	●※1	●※1
診療録等	●※5	●※7	●※7	●※12	●※12
住民票等		●※8		●※14	
戸籍謄本等		●※9		●※13	●※13

認定に当たっては「厳密な医学的な因果関係までは必要とせず、接種後の症状が予防接種によって起こることを否定できない場合も対象とする。

○ 予防接種健康被害認定者数
 総数 3,522、死亡一時金 151、
医療費 2,830、障害年金 473
障害児養育年金 68
 昭和52年2月～新制度分累計

給付額

給付額	A類・臨時 ※B類臨時は除く	B類
医療費	保険適用の医療に要した費用から、健康保険等による給付の額を除いた自己負担分、及び入院時食事療養費標準負担額等。	A類疾病の額に準ずる。 ※入院を要すると認められる場合に必要程度の医療に限る。
医療手当（月額）	1ヶ月の間に 通院3日未満 34,900円 通院3日以上 36,900円 入院8日未満 34,900円 入院8日以上 36,900円 入院と通院がある場合 36,900円	A類疾病の額に準ずる。 ※入院を要すると認められる場合に必要程度の医療に限る。
障害児養育年金（年額）	1級 1,579,200円 2級 1,263,600円 ※条件により介護加算あり。 ※特別児童扶養手当等の額を除く。	
障害年金（年額）	1級 5,048,400円 2級 4,039,200円 3級 3,028,800円 ※条件により介護加算あり。 ※障害基礎年金等の額を除く。	1級 2,804,400円 2級 2,244,000円
死亡一時金	44,200,000円 ※障害年金の受給期間により額の調整あり。	
遺族年金（年額）		2,452,800円 ※10年を限度として支給。障害年金の受給期間により支給期間の短縮あり。
遺族一時金		7,358,400円
葬祭料	212,000円	A類疾病の額に準ずる。
介護加算（年額）	1級 844,300円 2級 562,900円	

(2022年4月改訂)